

**2022年6月改訂(第7版)
*2015年3月改訂(第6版、薬事法改正に伴う改訂)

日本標準商品分類番号 873339	
承認番号	20700AMZ00166000
薬価収載	対象外
販売開始	1995年 4月

血液保存液A液(生物学的製剤基準)

*処方箋医薬品注)

JMS ACD-A液

貯法：直射日光を避け、室温で保存
使用期限：容器、外箱に使用期限を表示
注意：取扱い上の注意の項参照

【組成・性状】

本品は、生物学的製剤基準の人全血液に規定する血液保存液A液(ACD-A液)である。

1. 組成

成分	w/v%
クエン酸ナトリウム水和物	2.20
クエン酸水和物	0.80
ブドウ糖	2.20

2. 性状

性状	無色澄明な液である
pH	4.5~5.5

・本品の容器には、ポリ塩化ビニル(可塑剤:フタル酸ジ(2-エチルヘキシル))を使用しています。

【効能又は効果】

血液保存

【用法及び用量】

血液量100mLにつき本品15mLの割合で使用する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

本品は血液保存液であり、他の目的には使用しないこと。

2. 副作用^{1, 2)}

下記の副作用があらわれることがあるので観察を十分行い、副作用が認められた場合には、投与を中止するなどの適切な処置を行うこと。

	頻度不明
短時間大量投与	クエン酸による血中カルシウムイオン濃度の低下

3. 適用上の注意

カルシウム含有製剤と混和すると凝血をおこす可能性があるため混合輸注はしないこと。

【取扱い上の注意】

- 本品は、やわらかいプラスチックバッグ入りのため、通気針(エア-針)は不要である。
- 包装が破損、汚損している場合及び内容液等に異常が認められる場合は使用しないこと。
- 蒸気滅菌工程の水蒸気あるいはその後の熱処理のため、バッグが不透明になったり、輸液口内、バッグ表面や包装内に水分が残留することがあるが、使用上問題はない。ただし、著しい水濡等により内容液の漏れが疑われる場合は、バッグを押さえて漏れの有無を確認すること。漏れが認められる場合は使用しないこと。

- 本品の容器はやわらかいプラスチックのため、鋭利なもの等で傷つけないこと。
- 輸液口カバーが破れているときは、使用しないこと。
- 包装を開封したらすみやかに使用すること。
- スパイク針は輸液口に垂直に刺通すること。斜めに刺通すると輸液口の側壁を貫通し、液が漏れる可能性がある。
- 連結管との併用は避けること。
- 高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

【包装】

300mL×30個

500mL×20個

*【主要文献及び文献請求先】

1. 主要文献

- 宮尾秀樹ほか:医療 36(6), 566(1982)
- 湯浅晋治ほか:外科治療 55(2), 191(1986)

**2. 文献請求先

株式会社ジェイ・エム・エス

〒105-0023

東京都港区芝浦1-2-1

TEL 0120-923-107

*注) 注意-医師等の処方箋により使用すること



製造販売元
株式会社ジェイ・エム・エス
広島市中区加古町12番17号

添付文書管理番号 20130Z01